

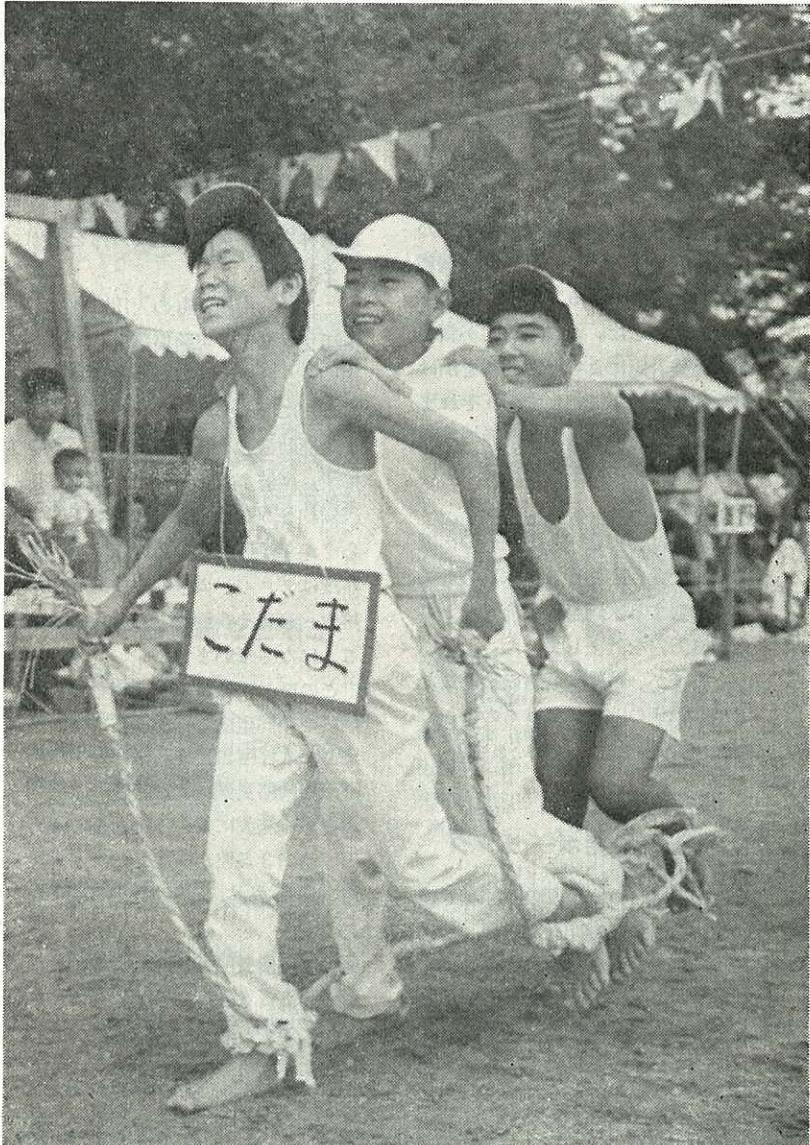
# 広報いまり

昭和29年8月19日  
第3種郵便物認可

○毎月1日発行定価1部5円 昭和46年10月1日 伊万里市役所秘書企画課発行

No. 212

市の人口	
9月1日現在	
総人口	59,591人
男	27,892人
女	31,699人
世帯数	14,770世帯



各町で運動会たけなわ

(9月21日黒川小で写す)

なぜ急ぐ事故につながるその運転

10月

# 老人の医療費負担を1割に

## 第3回定例市議会ひらく

第3回定例市議会は、9月14日開会、昭和46年度一般会計・特別会計補正予算や市民会館設置条例など19件と、特別会計など4つの昭和45年度決算を承認・可決したほか、長浜ダム調査特別委員会を設置、25日閉会しました。可決したおもな議案の概要をお知らせします。

◎昭和46年度一般会計予算に1億7,747万円を追加、予算総額は34億7,781万円になりました。

こんどの補正是、名村造船所の誘致促進、市民会館の整備などに必要な経費のほか、市道整備費、老令者の医療助成、モデル・コミュニティセンター建設費などがおもなもので

す。

### 市民会館は

来月3日に落成

▷総務費に4,053万円を追加しました。

伊万里湾総合開発事業の中核企業として進出が予定されている名村造船所の誘致促進と、受け入れ体制の充実、それに、漁業者の皆さんなど転業対策費などに291万円を計上しました。

市民会館の落成記念式典を11月3日に予定していますが、座席・ピアノなど備品整備や会館の運営を民間に委託するための経費などに1,116万円を追加しました。

また、県の交通安全モデル町に指

つと流動そのものを制御したすら、もとの方途を考える時点にきたらどうか。このままではないだろ

定された大坪町の交通安全教育活動費に40万円、二里町江湖の辻付近の交通緩和を図るために、黄金橋と瑞穂橋に歩道橋をつくることにし30万円を計上しました。これは、県が新田川の改修計画によって、両橋をかけかえることにしていましたが、それまでの間、市民の皆さんを交通の危険から守るために市が施行することにしました。

▷民生費は、75歳以上の老人の医療費の助成費563万円と一人暮らしの老人に対する家庭奉仕や介護などのため81万円を計上しました。

そのほか、精神薄弱者の扶助費など補助単価の改定に伴うもので、総額1,138万円を補正しています。

### 波多津町では

#### 泉源開発ボーリング

▷商工費は、城山公園のポンボリ建設事業に対する補助金40万円、観光客が利用する大川内山駐車場の付帯工事に対する補助金10万円のほか同和地区中小企業振興資金貸付金に1,000万円、泉源開発のため波多津

の対ば意外に多い。そういう流动の解消にはならない。モータリゼーションによる緩和策として、市街地の街地を全部道路にしてしまったすら、もとのままではないだろ

町で実施するボーリング工事費300万円など、あわせて1,369万円を計上しました。

### 大川原地区が

#### 生活プロジェクト集落に

▷農林水産業費に3,416万円を追加しました。

これは、南波多町の大川原地区が生活プロジェクト実験集落として国の指定をうけ、生活環境の整備を進めることになっており、その事業に対する補助金2,650万円がおもなもので。南波多農協が事業主体となり総額約5,500万円をかけて本年度から2か年事業で進めますが、本年度はプロパンガスの集中配管や給排水・浄化そう設備などを建設することになっています。

このほか、休耕田を活用して自給飼料の共同生産を行なうため県が指定した大坪町古賀酪農組合と大川内町大川内酪農飼料生産組合の共同利用機械や施設に対する補助金479万円、市内3農協が実施したサイロ設置事業に対する補助金172万円などです。

▷災害復旧費811万円は、本年度小災害復旧費320万円と県土地改良事業団に対する過年度分賦課金491万円です。

このようないくらそ真の動がふえて、そのレジヤーのほかに、人間に余暇時間の中には、仕事による流动がある。たければ、日本人の流动が、西歴二千年にはその中に新幹線や高速自動車道が上下になつて走る共同溝を、東海道でければ危険である。西歴二千

## 大川町に

## コミュニティセンター建設

▷教育費に4,042万円を追加しました。

小中学校の特殊教育奨励のため本年度から新たに交付することになった、特殊教育児童・生徒への補助金99万円と本年度モデル・コミュニティ地区に指定された大川町に建設するコミュニティセンター（鉄骨一部2階建て・650平方メートル）の建設費2,767万円を計上しています。

また、労働省が本市に建設する勤労青少年体育センターを国の建設規模より大きくするために本年度の市単独事業分として876万円を追加しました。なお、同センターの建設に要する市単独事業費は、敷地の造成や道路・給水工事などを含めると約2,500万円を要するため、1,000万円を昭和47年度の債務として事業を実施することにしています。

## 坂口～脇田線など着工

▷土木費の951万円の追加は、立花台地に通ずる市道金谷～高尾線や坂口～脇田線の改良工事費609万円のほか、市道の改良舗装を進めるために材料費として300万円を補正したものです。

▷衛生費には677万円を追加しました。

波多津町東部の8地区で設置している診療所の改築費に対する補助金91万円と防疫用の自動車購入費100万円、立川炭鉱の水道維持費89万円

が、西歴二千年には三新炭坑節まできた。ひところ、炭坑節がはやつて新炭坑節から新々、さて幹線の必要性がとなえられてい。と未来学者は予言する。と西歴二千年には二十倍にならには三新炭坑節まできた。西歴二千年には、三新

波多津町中山地区の飲料水を確保するためのボーリング試験委託料40万円などがおもなものです。

## 市教育委員に

## 江口高治氏を選任

◎市教育委員の池田武氏が9月30日で任期満了するため、その後任に松浦町桃の川の江口高治氏（63歳）を選ばされました。

◎10月1日から75歳以上の老人の医療費負担を10パーセントに軽減します。

国民健康保険や社会保険などの一部負担金に対して補助金を交付し本人負担を10パーセントにするものです。

この経費は、県と市が2分の1づつ負担することにしています。

なお、75歳以上の老人は、現在およそ2,020人です。

◎本年度から2か年事業で建設することになっていた大川町簡易水道事業は、8月末日県の認可があったため8,132万円で着工することになりました。

この事業は一般簡易水道事業と閉山炭坑水道事業を併用して建設するもので、給水人口3,000人・1日最大給水量500トンの規模です。

給水予定区域は立川・大川野・駒鳴・山口の4地区の約3,000人の予定です。

◎地すべり危険地域のかたで、家屋移転を余儀なくされるかたに貸し付ける資金の限度額を100万円から200万円に引き上げました。

## 立花台地

## 用地造成に着手

◎立花台地開発事業特別会計は1億1,299万円を追加し、予算総額は2億9,511万円になりました。

そのおもなものは、立花台地開発の実施計画を策定するための地形測量や計画設計委託料などに1,151万円、市庁舎などの建設用地となる17万8,000平方メートルの行政業務用地の造成工事費7,450万円、未買収地の購入費2,250万円などに当てています。

◎昭和46年度水道事業特別会計の補正は、2,966万円追加しました。第5次拡張工事の用地購入や実施設計委託料のほか伊万里川拡幅事業や国道202号線バイパス工事にかかる配水管の移転費に当てています。

◎国民健康保険病院事業特別会計は、患者の増加に伴い、医療材料費などに491万円を追加、総額8,392万円になりました。

◎同和地区住宅改修資金貸付特別会計補正予算は、133万円を追加しました。これは、昭和43年度から45年度までの住宅改修5戸分に対する改修資金の追加貸付金130万円と事務費です。

◎そのほか、簡易水道特別会計と国民健康保険特別会計・畜場特別会計補正予算は、おもに昭和45年度の決算見込みによる繰越金をそれぞれ組み入れたものです。

なお、特別会計などの45年度決算は、決算特集号でお知らせします。



## コミュニティ

## 大川町をモデル地区に指定

自治省

大川町が、モデル・コミュニティ地区に指定されました。

コミュニティ（近隣社会）事業は自治省が進めている新しい町づくり運動の一つです。

現代は「隔絶社会」といわれるよう、近隣とのつながり、いわゆる共同連帶意識がだいにうすれています。

自治省は、このコミュニティ事業を手がかりとして、市民としての自主性と責任を自覚し、個人や家族が主体になって、開放的でしかもお互いに信頼感にあふれた地域づくりを進めようと、全国で39地区を指定したものです。

事業は、住民が共同的な連帶意識を深めるための集会場や広場などの

建設を主体に進められることになっていますが、指定地区には優先的に各事業に対して起債や補助が認められます。指定をうけた大川町は、さっそく「大川町コミュニティ設立推

進委員会」を設置し、委員会が中心になって事業計画の策定を急いでいます。

構想では、大川町の大川野地区に約1万平方メートルの用地を造成して、コミュニティセンターをはじめ老人憩いの家や保育園・子ども広場緑地などの公共施設を建設する計画です。なお、この事業は、本年度から50年度までの5か年事業で進められることになっています。

## 原田課長退任

## 後任に野中治邦氏



△ 原田 氏 △

原田恒夫土地改良課長兼農林水産

課長は、9月から武雄農林事務所鉱害防災課長として県に復帰しました。

原田氏は、昭和44年1月、佐賀県から市土地改良課長として赴任、特に災害復旧に取り組み、45年度までに7・9災害の復旧をみごとになしとげました。また、45年11月からは農林水産課長を兼務、市の農業振興につくされました。



△ 野中 課長 △

原田氏の後任には、県農林部経済課長補佐だった野中治邦氏（47歳）が9月1日付で農林水産課長兼土地改良課長に発令されました。

また、病氣療養中だった古竹勇助氏も、9月1日付で土地改良課参事兼農林水産課参事として復職しました。

そのほか、同和対策係の設置などに伴い、次のとおり一部職員の異動を行ないました。

▷ 福祉事務所同和対策係長=加川周史 ▷ 保健衛生課=田中匡（係長待遇） ▷ 総務課付=兼武フミ

## こんなものは ピンクの袋へ



鉄くずや陶器・あきかんなど燃えないものとプラスチックやポリエスチル製品は、必ずピンク色の収集袋(不燃物用)に入れましょうとくに、化学製品容器などは公

害発生の原因になるばかりでなくごみ焼却場の炉を痛めます。みんなの公共物は、みんなで大事に使いましょう。奥さんたちのちょっとした心がけですむことです。

## 伊万里・大川分団が初優勝

### 消防ポンプ操法大会ひらく

市消防団の第1回消防ポンプ操法大会は、9月19日、消防関係者など約1,500人が参加して国見台陸上競技場で開きました。

可搬動力ポンプと消防車を使っての2種目で行なわれ、操作はじめの号令でポンプのホースをつなぎ放水開始までの時間や士氣・節度・動作器具の取り扱いかたなどを競い合いました。

各分団ともこの大会にそなえて猛訓練をつんだだけに、みごとな演技を披露して参観者の拍手をあびました。

成績は次のとおりです。

### ▷可搬動力ポンプ操法

1位 伊万里分団

2位 二里分団

3位 黒川分団

4位 牧島分団

### ▷消防自動車ポンプ操法

1位 大川分団

2位 波多津分団

3位 黒川分団

## 市長賞に山鹿さん

### 小中学生港まつり图画コンクール

伊万里青年会議所が、市内小・中学生から募集した第1回伊万里港まつり協賛图画コンクール作品127点の審査が、9月17日、市教育委員会で行なわれ、大坪小学校6年の山鹿京子さんが市長賞に選ばされました。なお、入賞作品は、9月21日から6日間伊万里玉屋に展示しました。入賞者は次のとおりです。

▷市長賞=山鹿京子（大坪小6年）  
▷市議会議長賞=田村美砂子（伊中1年）  
▷市教育委員会賞=中尾由美子（伊小4年）  
▷伊万里商工会議所会頭賞=古川浩一郎（伊小3年）  
▷伊万里青年会議所賞=河原孝（伊小4年）  
小島きよたつ（黒川小2年）  
灰崎てつや（黒川小1年）北川和彦（伊小2年）

### 広域圏のまちを訪ねて

### (1) 平戸市

## 自然と歴史の観光都市めざす

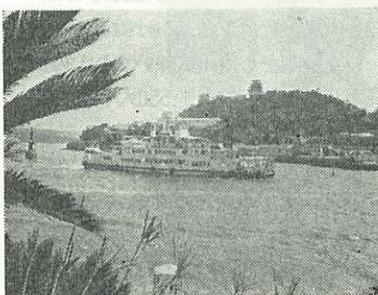
平戸市は、平戸島を中心に大小35の島からなる人口およそ3万3,000人・8,000世帯の島の町。対岸の平戸口とは、わずか570メートルの海峡でへだてられ、20分おきに就航しているフェリーが、九州本土への唯一の足となっている。

平戸市は、その昔、ポルトガルやオランダ・イギリスなどの交易が盛んに行なわれ、日本の西の都として栄えた町で、当時の繁栄をしのぶ史跡が、今も数多く残されている。また、徳川幕府のキリストン迫害にまつわる「ジャガタラ文」など、悲しい物語りを秘めた“史とロマンの島”として有名である。

昭和30年、1町6村が合併して平戸市となった。

市をささえている産業は、農業や漁業など第1次産業が主体で、全体の約60パーセントを占め、第2・第

3次産業は極めて低い。そのため予算に占める自主財源は、わずか16.8パーセントである。



人口も、ここ10年間に20パーセントも減少し、過疎地域の指定をうけている。

だが、ここは、西海国立公園の中心的観光都市として脚光をあびつつある。年間に島を訪れる観光客は60万人にのぼるといわれている。

なるほど、市の開発構想によると「自然と歴史の観光都市」の実現を

めざし、平戸架橋の建設に夢をかけている。架橋は、延長614.5メートル・幅12.2メートル・総工費33億余をかけて50年度までに完成させ、将来は200万人の観光客を誘致しようとしている。

もちろん、基幹産業の農林漁業の近代化も進められている。延長10キロメートルにおよぶ広域農道整備事業は、7億5,000万円をかけて本年度から4か年事業で実施するほか畜産公社による「平戸牛」の肥育化や漁港整備・養殖センターの設置なども計画されている。

また、観光施設の整備も急務である。そのため、市を縦断する幹線道路は、50年度までに改良舗装することにしており、広域圏の中での平戸は、象徴とする平戸城と平戸架橋の実現によって一躍観光都市としての大きな役割を果すことになろう。

伊万里市は、県境を越え、11の市町村と手を結び、広域市町村圏を設定しました。今月からその市町村の姿などを紹介することにしました。

次号は松浦市を紹介する予定です

# よく読まれる市政記事

## 広報アンケートの結果(1)

5月に実施した「広報アンケート」の結果がまとまりました。市内小学校4・5年生の父兄1,949人の対象者のうち1,550人(79.5%)から回答がありました。調査の結果や意見は、これからの市政運営や広報公聴活動の参考にします。

調査は、広報紙・暮らしむき・有線放送・市政・市役所の窓口など29項目でした。調査結果の概要をお知らせします。



### 毎月53.9%が読んでいる

#### 議会や市政記事に高い関心

「広報いまり」を毎月読んでいるのは53.9パーセントです。昨年の調査(55.3%)に比べて低くなっています。しかし、毎月ところどころ読む・ときどき読む人が41.4パーセントもあり、なんらかのかたちで読まれています。

毎月読まない人のうち41.7パーセントは忙しい・18.8パーセントが興味がないと答えています。このことは、テレビ・新聞など報道機関の発達と生活環境の変化・広報紙がニュース性に乏しいことも考えられますか、編集担当の努力が、まだたりないと反省しています。

「広報いまり」で最も興味のある記事は、市政に関係のある記事です。そのほか、行事・予防接種・伊万里湾の開発などに興味がもたれています。また、4月から発足した「こどものページ」にも人気があり、「せいら」は依然として好評です。

全体的にみると、議会記事や市政の動きに高い関心をもち、多くの人に読まれています。

ごんご希望する記事としては、議会記事・市政の動きが多く、興味ある記事とほとんど同じ傾向を示していますが、市の発展計画や市民の声をのせてほしいという希望もあります。

記事の内容に対する希望のほかに

読みやすい記事にせよ・ページ数をふやせ・議会だよりを発行せよなどの希望が寄せられました。

なかでも、市民の生活向上に伴って、生活と直接関係がある求人・内職・パートタイムの案内・物価などについての掲載を望む声もあります。担当では、できるだけ市民の生の声をとりあげるように心がけていますが、希望や意見が少ないようです。

こんごは、皆さんの希望や意見をできるだけ多くとり入れ、読みやすい、親しみのある広報紙づくりに努めたいと思います。



### 46.3%が遅れて配布

#### 「広報いまり」の配布状況

市民と行政を結ぶかけ橋として重要な役割をもつ「広報いまり」の配布状況は、回答者1,550人のうち毎月きている1,380人(89%)、ときどききている127人(8.2%)で、97.2パーセントの世帯に広報が配布されています。

しかし、配布の時期は、発行後10日以内にきている世帯は35.1パーセントでした。昨年の調査結果(52%)に比べ16.8パーセントも低下し、わるくなっています。

46.3パーセント(717人)は、発行後10日から15日すぎて配布されており、全然配布されていない世帯が1.4パーセントもありました。

市民の健康に直結した予防接種や妊婦検診・乳児検診などは「広報い

まり」や「市役所だより」で10日間の余裕をみてお知らせしていますが発行後15日をすぎて配布されている世帯が、24.8パーセントもあり、市民の苦情がたえないことがわかりました。

広報紙の重要性を認識するとともに、早く、全世帯に配布していただくよう関係者のご協力をお願いします。



#### 市政の動きは広報で

##### ほしい職員などの口づて広報

市政の動きを知るのは、広報いまり(54.4%)・新聞(15.7%)・有線放送(12.6%)・テレビやラジオ(5.3%)となっており、半数以上の人気が広報いまりで知っています。

これに比べて、市議会議員・市職員の口づて広報は、わずか3パーセントと低调でした。

市政の動きをより多くの人に知つてもらうには、広報いまりはもとより、有線テレビなどあらゆる放送機関を利用するとともに、市議会議員・市職員の口づて広報を活用し、密度の高い広報活動に努めたいと思います。

#### 県民手帳予約受付中

昭和47年度版県民手帳の予約申し込みを受けています。購入希望のかたは、各駐在員・区長さんへはやめに申し込んでください。

手帳は、ポケット型で130円です。日記編・資料編(県の概要)名簿編(官公庁・国会議員・県会議員など)便覧編(メートル換算表・郵便料金表など)など豊富な資料を盛り込んでいます。

なお、ことしからビジネス用などに利用できる県民ノート(175mm×102mm・300円)も発売しました。県民手帳とともにぜひおそなえください。

竹内市長は、五月二十九日の第三回臨時市議会本会議で、懸案の市庁舎移転問題について、「本年度から三か年計画で、立花台地に建設したい」と初めて建設時期を明らかにしたが、庁舎を建設するのになぜ三年もかかるのか。庁舎が大きいからか。予算の都合や建設するにふさわしい業者がいないから。それとも反対者に対する思惑があるからなのか。年もかかる理由を知らせてほしい。

【おこたえ】  
秘書企画課長

## 市政モニター随时通信

◎最近、市民病院を利用する患者がふえ、その発展ぶりには市民の人として喜びにたえない。赤い看板も遠くからよく見え大変結構だ。

しかし、病院の患者待合室と診察室が廊下をへだてており、診察室から患者を呼ぶ看護婦の声がよく聞えないため、看護婦が廊下まで出て呼びだしている。これでは患者も困り看護婦も面倒だ。診察室から患者待合室をビニールのパイプでつなぎ連絡用にすれば経費もかからず、能率的で効果があがると思う。できれば薬局から患者待合室にも設置はどうか。

【おこたえ】 大変積極的大貴重なご意見ありがとうございました。さっそく設置することにいたしました。なお、こんごも市民皆さんの病院として健全な運営を図りたいと思います。皆さんの積極的なご協力ををお待ちしています。

市民病院事務長

## 増本のお知らせ

市立図書館に、県立図書館の蔵書100冊が配本されています。

県立図書館が、県民の皆さんに広く利用していただくために2か月単位ぐらいで県内の図書館や公民館に配本しているものです。

利用者だいで増本する計画です。「読書の秋」です。皆さんおおいにご利用ください。

市立図書館



度完成と  
なり三か  
年にわた  
つて建設  
すること  
になりま  
す。

市役所の会計年度は、四月から翌年三月までとなつていますので、四十六年度着工、四十七年度は工事中四十八年

は五・六ヶ月でいどを必要とします。工事の着工は四十七年三月ごろになり、直接工事に必要な期間は現在考へている規模では、十五か月でいどと思われますので、完成は、四十八年五月ごろになります。

## 北九州などからぞくぞく ナシ狩りなどに7,000人の観光客

西鉄が募集した観光団約250人が9月17日、大型バス5台で伊万里窯業団地を見学しました

9月1日  
の第1陣を  
はじめとし  
て17日まで  
10グループ  
に分かれて  
大型バス64  
台約3,500  
人が伊万里  
窯業団地を  
訪れました



▷伊万里窯業団地で買い物をする観光団一行

つていねいに絵付けをしている様子を見てることができて大変興味をもち

また、南波多農協の働きかけで9月9日から29日にかけて、北九州市の観光団延べ3,500人が訪れ、ナシやブドウ狩りをたのみました。

観光団のある老夫婦は、きのうは平戸観光で楽しく過ごしました。

伊万里焼は歴史も古く見るのを楽しみにしていました。

よく整備された工場で、一つひと

ました。

焼き物といえば、有田焼を想像するが、伊万里焼の絵柄や形は有田焼とは違ったものがあると思います。

花びんを5本おみやげに買いましたが、帰ったら知人に配り、伊万里焼のよさを大いに宣伝したい。

機会をみてまた来ますと話してくださいました。

# 市役所で役立ててください

## 大川中の原田先生が市の立体地図をおくる

大川中学校の原田正敏先生(40歳)は、9月16日、市役所に市内の立体地図を贈りました。

地図は、タテ112センチメートルヨコ96センチメートルで2万5,000分の1の地図を立体化したみごとなものです。

原田先生は、昨年12月から製作にとりかかり、ことし7月まで8か月

かかってボール紙を等高線にしたがって切りはりし、地形を浮き彫りにしたものです。この作品は、9月11日から伊万里玉屋で開かれた小中学生の夏休み作品展にも参考作品として出品しました。

贈られた地図は、市民生活室にかけられています。おいでのときは、ぜひご覧ください。



### 新製品を選ぶ4つの基準

新製品がつぎつぎに造り出されて生活は便利になりました。しかしその製品にも名まえにあたらないものもあります。新しい製品にとびつくまえに、もう一度考えましょう。

○使用のひん度 日常生活で、どの

ていど使われるのか。

○安全性 安全に造られているか

○効率性 手間はどのていどはぶけ

るか。

○個性 特別な性能をもっているか

消費生活苦情相談員 永山松江

を買うのに1ドル以上出さないと買えなくなります。

したがって、日本は輸入がしやすくなり、輸出がむづかしくなります。

日本の最大の輸出国はアメリカですから、円の切上げで輸出がにぶると、それだけ国内に品物がたぶついで不景気になってきます。

不景気にしないためには、国内の購買力をふやして需要と供給のバランスを保たなければなりません。

そこで減税と公共投資が必要になります。

せっかく経済力がついて、円の値うちがあるとすれば、これを機会に上下水道や住宅建設などの国民生活・環境問題に重点をおいた公共投資をして貿易経済から国内循環経済に切りかえて、この難題を突破しなければならないと思います。

### 住みよい社会をつくる郵便貯金

皆さんご利用いただいている郵便貯金は8兆円の巨額に達しました。

郵便貯金は、皆さんのが貯金としてご利用いただいているばかりでなく、国や地方公共団体が行なう道路や住宅・下水道・学校などの公共施設の整備資金に活用されています。

### 伊万里郵便局

また、身近なところでは、金融公庫を通じて美容院や病院・八百屋さん・お米屋さんなどへも貸し出されています。

伊万里市も、ことし3月までに7億5,000万円ちかく融資をうけて危険校舎の改築や道路整備・ブル建設費など、公共施設の整備に当っています。

### 伊万里郵便局

アメリカのニクソン大統領が、ドル防衛政策を打ち出したことを契機に「円切上げ」問題が盛んにとりざたされています。

「円切上げ」とは、はたしてどんなことか簡単にお知らせします。

円切上げは、正確には「円平価の切上げ」ということです。

日本円の値うちは、昭和24年、国際通貨制度によって、1ドル360円という取り決めがあります。

各国の通貨も同じように、アメリカのドルを基準にして交換レート(交換率)を決めているわけです。ですから、外国と貿易した場合、ドルを仲介としておのずから交換レートによって金が換算されます。

円切上げとは、この1ドル360円のレートを、例えば350円とか330円というように、円の値打ちを高くす



ることです。つまり、現在360円出さなければ1ドルと交換できないものが、350円か330円で交換できることになります。

このように、「円」の値うちを高くすれば、いろんな影響が出てきます。

最も大きいのは輸出がへって輸入がふえる結果になることです。

いわゆる、日本が外国から1ドルの品物を買う場合、いまなら360円支払いますが、円が切上げられるともっと安く買えます。

逆に、外国が日本から360円の品物を買うとすると、いまなら1ドルで買えるのに、切上後は、同じ品物

## 市内の最高令者は98歳

### 竹内市長が高令者を慰問

75歳以上のおとしよりを対象とした敬老会が、9月13日から19日にかけて、市内16か所で開かれました。

現在、75歳以上のかたは、男726人・女1,293人あわせて2,019人です。このうち88歳以上が7パーセント・142人です。

竹内市長は、9月14日、市内の最高令者である松島町の村山タカさん(98歳)をはじめ、95歳以上のおとしより4人を訪問し、赤の座椅子などを贈って激励しました。

タカさんは、耳が少し遠いぐらいで、身のまわりは自分で元気です。贈られた座椅子にさっそくすわり、竹内市長が「来年もまた会えるように元気でいてください」とあいさつすると、ニコニコ笑って手をさしのべ、竹内市長と握手をかわしました。

また、男の最高令者である東山代町脇野の山口又助さんは、95歳とは

#### 共同募金にご協力を

募金目標 176万円

10月1日から「赤い羽根」で親しまれている共同募金運動が始まります。

昨年、皆さんから寄せられたあたたかい浄財は110万円をこえました。

そのうち約90万円(82パーセント)が市に還元され、市社会福祉協議会からの助成を加えて、およそ117万円が蓮池町の児童遊園地や山代町補久津児童遊園地など5つの施設と子ども育成費、母子・老人福祉費などに活用されています。

ことしの伊万里市の募金は一般募金116万円・歳末助け合い募金60万円、あわせて176万円を目標にしています。皆さんのご協力をお願いします。

思えないほど元気で、竹内市長を座敷に案内してくれました。

又助さんは、朝5時半ごろ起きておつとめをし、テレビを見たり、天気のいい日には畑に出て草むしりをし、ひる寝をするのが日課だそうです。近ごろはすもうをテレビで見るのが楽しみで、大閑大麒麟と貴の花の大ファンです。

ことは京都に旅行し遺跡を見て回りたいとはりきっていました。

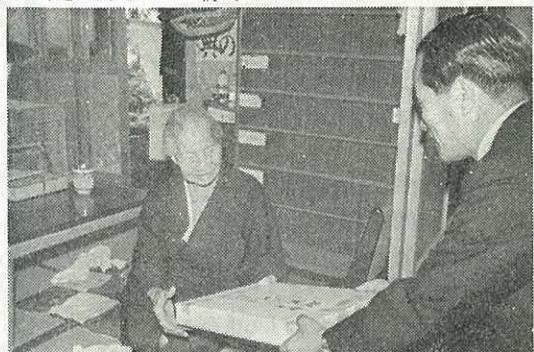
長生きの秘けつは、早寝早起きと自分のからだに応じた仕事をして暴飲暴食をしないことだそうです。

しかし、市内には、村山さんや山口さんのように何不自由なく暮ら

ている人ばかりではありません。一人暮らしや寝たきり老人には、みんなであたたかい手をさしのべてください。

#### ○市内の最高令者 (年令順)

村山 タカ	98歳	(松島町)
多久島 イト	96歳	(上仲町)
松尾 ヨシ	96歳	(木須町木須西)
山口 又助	95歳	(東山代町脇野)
梅崎 マス	94歳	(大川町駒鳴)



▷竹内市長の慰問をうける木須町松尾ヨシさん△

草野 ツナ	94歳	(東山代町脇野)
吉永 サク	94歳	(二里町作井手)
福川 タツ	94歳	(黒川町大黒川)
松尾 キチ	93歳	(山代町向山)
前田 サク	93歳	(南波多町笠椎)

## 百日せき ジフテリア 接種は中央公民館で

### 毎月第2・第3火曜日に

百日せき・ジフテリアの予防接種は、今月から毎月第2・第3火曜日の13時30分から14時30分まで中央公民館で行ないます。該当日が祭日のときはその翌日です。

いままでは、各地区を巡回して接種していましたが、決められた期間中に接種できなかったり、接種日に子どもの体調が悪かったり、家の都合で接種できないかたがあるなどご迷惑をかけていました。そのため会場と接種日を定め、都合のよいとき接種していただくことにしたものです。

百日せき・ジフテリア接種の対象者と回数は次のとおりです。

#### ▶百日混合1期

生後3か月～5か月までの乳児で3～4週間間隔で3回接種

#### ▶百日混合2期

1期接種後1年～1年半経過してから1回接種

なお、今まで行なっていた個人への通知は、こんごさしあげません。また、前回接種もれのかたはぜひ接種してください。

毎月第1・第3月曜日には保健衛生課で健康相談をうけています。ご利用ください。

わたしたちは、ちえ遅れの子の幸福を願って「地域ぐるみの特殊教育活動」を進めています。

この教育が、皆さんにどのていど理解され、認識されているかをるために、昨年5月、一般市民をはじめ、特殊学級への入級指導に当たった教師・特殊学級に在籍している子どもの父兄・特殊学級未経験の教師普通学級の児童生徒・特殊学級担任教師の6つを調査対象として行ないました。それぞれの立場から回答いただいた調査結果を要約すると、次のとおりです。

►特殊教育という名称は、99パーセントが知っています。しかし、その存在価値については十分認識していない人が40パーセントもありました

特に、青年・婦人に対する啓発の必要性を痛感しました。

►「ちえ遅れの子」に対しては、非常に同情的で、幸福を願いながらも自分の子どもになると、90パーセントのかたが入級をこばんでいます。

拒否の理由は、「親せきや近所の人にはずかしい」「兄弟が友だちにはずかしがる」「本人がバカにされ



(8)

に近づけてほしいという、親のせつなる願いがこめられています。

特殊学級に入級してからの子どもの変化については、明るく活気がでてきた77パーセント・勉強するようになった70パーセントと、その成果を認めています。

普通児童の特殊教育に対する考え方たも、特殊学級はあったほうがよいと答えた子が32パーセントでしたまた、どうしてそうなったかという問い合わせには61パーセントの子が「なまけたから」と答えています。

そしておおかたの子が「かわいそう」「何かしてやりたい」という同情的な気持ちを持っています。

ちえ遅れの子は、2パーセントていどの出現率といわれていますがい、どこの家庭にちえ遅れの子が発見されるかわかりません。社会の子として、一人前に育てるために市民皆さんが特殊教育を正しく理解認識して、あたたかい手をさしのべていただこうことを願うものです。

る」と答えており、子のふしあわせを思う親の気持はわかりますが、眞の愛情は一方的な感情ではなく、勇気をもって子の将来のしあわせを見出すべきではないでしょうか。

「ちえ遅れの子」ができる原因についても「遺伝」と答えた人が31パーセントもありました。また、胎児期や出生時の養生・乳幼児期の保育を軽視している婦人が多いようです

►特殊学級生の父兄の意見をみると

特殊学級があったほうがよいと答えた人が68パーセントもありました。

また、他人にも入級をすすめると答えた人は約68パーセントです。

入級させたときの希望は、普通児

### 戸籍相談所開設

ことしは、戸籍制度ができてから100年に当たります。

法務局と市は、これを記念して下記により戸籍に関する無料相談所を開きます。ご利用ください。

►日時 10月15日 10時～16時

►場所 伊万里商工会議所

飲食代は必ず公給領収証を



►相談内容 名まえ・本籍変更・戸籍のあやまり・養子縁組・離婚・分籍・氏名変更など戸籍全般

►相談担当 佐賀地方法務局伊万里支局職員・伊万里市役所戸籍担当

### 住民健康診断

►対象者 満15歳以上のかた  
次のかたは対象になりません

- ・高校生・大学生
- ・官公署・会社・事業所の従業員で結核健康診断をうけているかた
- ・接客業の従業員

►料金 無料

►日時と場所

月日	場所	実施地区
10.12	西円公	立花台地・新天町 富士町・渚・仲町 上仲町・西円造寺 東円造寺・東新町

月日	場所	実施地区
10.13	脇田公	脇田・平山・岩立
14	下分公	東分・下分・上原
19	中通公	上分・中通・金石原
20	井野尾公	田代・中山・板木津留主屋・井野尾木場・開拓・筒井

※時間 14時～15時30分

### 妊婦検診と相談

10月12日 9時30分～12時

波多津町小島医院

13時～15時

東山代町内山医院

19日 13時～14時30分

大川出張所(相談)

13時～15時

南波多町小島医院

## 犬の登録と狂犬病予防注射

▷注射料 250円・登録料 300円

10月	時 間	場 所
7日	9.30~10.00	板木公民館
	10.30~11.00	井野尾公民館
	11.30~12.00	波多津出張所
	13.30~14.00	馬蛤瀬公民館
	14.30~15.00	黒川出張所
8日	9.30~10.00	滝川内公民館
	10.30~11.00	大久保公民館
	11.30~12.00	東山代出張所
	13.30~14.00	脇野消防詰所
	14.30~15.00	長浜公民館
9日	9.00~10.00	中央公民館
	10.30~11.00	元町公民館
	11.30~12.00	作井手公民館
	13.30~14.00	大里公民館
	14.30~15.00	東八公民館
10日	9.30~10.00	新天町公民館
	10.30~11.00	西分公民館
	11.30~12.00	二里出張所
	13.30~14.00	木須東公民館
	14.30~15.00	西円公民館
11日	9.30~10.00	
12日	9.30~10.00	

次のかたからご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

(敬称略)

## 社会福祉事業費へ

## ○香典返しを寄付

伊万里 ▷木須東 前山長右エ門  
(亡妻ミツエ) ▷祇園町 井手依子  
(亡夫寅尾) ▷市村 前田利七 (亡妻ツネ)

黒川 ▷清水 前田元平 (亡長女雅子) ▷牟田 中島巣 (亡父作右エ門)

▷黒塙 岩本隆俊 (亡2男巳義)

南波多 ▷井手野 小松政人 (亡2女香織)

二里 ▷作井手 前田健三 (亡父勝二) ▷吉野 本山喜久司 (亡父喜惣次)

▷大里 吉岡謙吾 (亡父沢吉)

▷東八谷堀 戸田一重 (亡母トサ)

東山代 ▷天神 武藤美与次 (亡長男一人) ▷滝川内 三枝松イマ (亡夫助市) ▷里 徳田孝三郎 (亡父忠一)

▷長浜 古賀勇治 (亡母トヨ)

▷大久保 神田英雄 (亡父進)

12日	10.30~11.00	川南公民館
	11.30~12.00	山代出張所
	13.30~14.00	峰公民館
	14.30~15.00	楠久公民館
13日	9.30~10.00	畠川内公民館
	10.30~11.00	大曲公民館
	11.30~12.00	南波多出張所
	13.30~14.00	中通公民館
	14.30~15.00	松浦出張所
14日	10.00~10.30	立川公民館
	11.00~11.30	井手口公民館
	13.00~13.30	大川出張所
	14.00~14.30	長野公民館
	15.00~15.30	松浦下分公民館
15日	9.30~10.00	市村公民館
	10.30~11.00	正力坊公民館
	11.30~12.00	平尾公民館
	13.30~14.00	古賀農民館
	14.30~15.00	市役所車庫前
16日	9.30~10.00	漁港公民館
	10.30~11.00	中通公民館
	11.30~12.00	西明寺
	13.30~14.00	木須東公民館
	14.30~15.00	西円公民館

## 追加接種 (接種もれの犬)

10月	時 間	場 所
19日	9.30~10.00	波多津出張所
	10.30~11.00	黒川出張所
	11.30~12.00	南波多出張所
	13.30~14.00	大川出張所
	14.30~15.00	松浦出張所
20日	9.30~10.00	川南公民館
	10.30~11.00	山代出張所
	11.30~12.00	楠久公民館
	13.30~14.00	東山代出張所
	14.30~15.00	二里出張所

## コイを求む

市民会館前の池に噴水がつけられることになりました。でも池の主がいないとさびしいもの。

どなたかコイを養子にやってくださるかたはありませんか。

プレゼントしてくださるかたがあったら20日ごろまで市民会館設置事務局(秘書企画課内)へご一報ください。

立石福義(参建株式会社伊万里工場新設を記念して)

▷650円 匿名

(累計171万8,650円)

## 交通遺児へ

## ○篤志寄付

▷ 3,161円 市連合青年団(団結と友情の大会の折の募金を) ▷ 2,706円 伊万里石油商会従業員一同(社内ボウリング大会の折の募金を)

(累計2万8,867円)

## 図書寄贈

▷立川の想い出ほか・立川鉱業所労働組合編(立川鉱業所労働組合)

▷パンの明治百年 1冊 パンの明治百年誌刊行会発行(有限会社糧友パン伊万里工場)

## —おことわり—

香典返しとしてご寄付いただいたかたの寄付金額は、今月号から掲載しないことにいたしました。市民のかたに金額を比較されたり、寄付を要請することになってはと中止したものです。ご了承ください。

# こどものページ

## かな わす あの悲しみは忘れません

かわくみ さくぶん しよう  
河上さんの作文がSTS賞に

おおかわ  
大川中学校2年生の河上啓子さんの作文が、STS（サガテレビ）賞を受賞しました。

この作文は、明るい社会づくり委員会賀県本部が、交通事故で親を失った県内小中学校のお友だちから

が流れ出だし、見るもむぎんな変わりはてた姿で、自分父なのによく近づけませんでした。それから三日目、私たちの祈りや、母のけんめいの看病もむなしく、父はどうなくなってしまいまして。それから私たち一家三人の苦し、つらい生活が始まりました。

私は、いつかそこに立ちました。私は、「おとうさん」といふ声がばつとね起きた時には鼻や口や耳からいっぱい血



といふ言葉はいわないようになりました。この三年間に私は、ほんとうに苦労しました。当時、私は小学五年生で、弟は三年生でした。生で、弟は三四年生でしたから進学し、就職して親孝行しようと思つて、いたのに、父は交通事故という悪魔に殺されてしまつたのです。私は、おとうさんのことを思つて、何度も泣いたことがあります。

しかし、私たちはよほどのことがない限り「おとう

## 交通事故について思う

さんがいたらね」などといふないようにして、います。母に父のことを思い出させたくないからです。

私たち三人は、どんな悲しき事でも心を合わせ、歯をくいしばってがんばつてきました。母は私たちの無理に母を笑わせることもありません。友だちもみんな同情してくれますが、私たちは、私の前では気

ちのほんとうの気持は、全国に約十万人いるといわれないものです。どうして罪のない子どもたちがこんなに苦しむだけではないのでしょうか。人間が造つた車に、人間が乗つて、罪のない人が殺される。こんな馬鹿なことがどうして行なわれるのでしょうか。私は、ときどき自動車が世の中から消えてしまつたらいいのにと思うことがあります。

こともあります。以上私たちのような交通事故の悲しい犠牲者が出てしまつってください。これ以上私たちのようない交通事故の悲しい犠牲者が出ないようお願いします。

私は、父がいないために明るい社会をつくっていかなければならぬと思いません。一億の国民総がかりで交通事故という悪魔を退治していくことを思っています。

私は、父がいないために成長を見守つてよろこんでくれると思います。

ぼしゆう  
募集したものです。

河上さんは、3年前に交通事故で父を失い、いまは、おかあさんと弟の3人暮らしですが、悲しみをのりこえ、おおしく、たくましく生き抜いています。そして、この世なかのからひきんな交通事故を、一日も早くなくしてほしいとこうえています。しかし、交通事故は日に日にふえています。おたがいが交通事故を守らないからです。一人ひとりがきまりを守り、全世界から交通事故をなくしたいものです。

「車には注意してね」と

先生がいつもおいで

になりましたが、私は、心

の中では「こんななかに

交通事故なんか起こるもん

か」と思つていたのですが

私の考えは悪魔には通用し

なかつたのです。こんな

交通事故争は広がつ

てきます。

いつどんな事故が起きる

なかまで交通戦争は広がつ

かわかりません。人間は、一

寸先はやみだと言われて

ますが、これ以上、私のよ

うな交通事故の被害者が出

ないようこれから私たち中

学生の若い力で事故のない

社会をつくりたいと思いま

なければならぬと思いま

す。一億の国民総がかりで

交通事故といふ悪魔を退治

していきたいと思います。

私は、これからも苦し

みや悲しみに耐え、勉強を

行をつくします。

続けていきます。

そしてお

かあさんに精いっぱいの

父のことを思つて

おおしくて、くやしくて

なき父も、きっと、私の

成長を見守つてよろこんで